

# 選ばれる大学になるための土壌作り

少子化／全入の時代に生き残るために

〈分業から協業へ〉

ちーむ ふりすく  
2010/7/9

## 少子化／全入学時代を迎えて

少子化により全入時代を向かえ大学の淘汰が始まると言われる昨今。  
生き残るためには変わっていける集団、強い組織になることが必要。

そのためには教職員間の情報と意識の共有が不可欠。



情報共有の重要性と強すぎるセクショナリズムに問題

## 大学における現状の問題点とその原因

### 〈問題点〉

- 教員／職員、部署間のセクショナリズム
- 共通ビジョンの欠如

---

### 〈原因〉

- 変える必要性を本当の意味で認識していない
- 目標／方向性が示されていない
- 変革するシステムが構築されていない

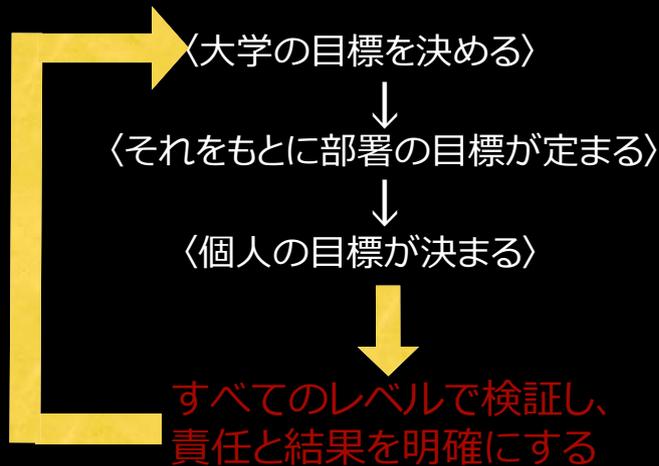
などなど

## 解決策

- 1.目的意識、ビジョンの明確化
- 2.教職員の知識／意識レベルの向上
- 3.情報の一元化
- 4.情報の流れるスピードをあげる

## 1. 目的意識、ビジョンの明確化

大学の方向性を教員／職員が共有する場が不足している。  
各レベルで目的意識を明確にする必要がある



## 2. 教職員の知識／意識レベルの向上

- 教員向けの研修 (継続的な)
- 教職員合同の研修
- ポケット集 (基本情報の載っているもの)

## まとめ

これからの大学はみんなで作り上げていくもの。  
みんなで強い組織を作ろう。  
そして選ばれる大学になろう。

まずは私たちが変わらしましょう

ご清聴ありがとうございました